

富合中学校 学校だより 第34号

令和7年2月18日（火）発行

文責 校長 林田武海

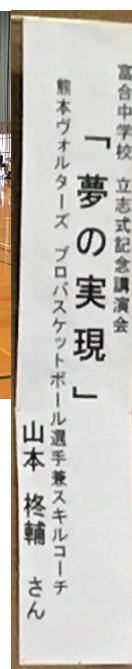
～ 笑顔があふれ 生き生きと輝く 富中生 ～



## 〈2年生立志式記念講演会

### 熊本ヴォルターズ 山本柁輔 氏 「夢の実現」

本日開催した2年生の立志式に、熊本ヴォルターズ所属のプロバスケットボール選手兼スキルコーチである 山本柁輔 氏 をお招きし、記念講演をしていただきました。山本選手はヴォルターズでポイントガードのポジションを任され、中心選手の一人としてゲーム



を組み立て、チームにとってなくてはならない存在として活躍されている現役プレイヤーです。バスケットボールがとにかく大好きで並々ならぬ努力を続けてきた山本選手ですが、これまでに数々の苦難もあり逆境を乗り越えてこられたそうです。ですから、言葉の一つ一つに重みがあり力がありました。高校時代はバスケットボールをやりながら勉強も頑張り、プロになってからも英語の勉強をやり直しているとのこと。チームメイトである外国人選手とのコミュニケーションに生かされているそうです。これは“コネクティングドット（点と点がどっかでつながること）”という言葉の引用として話されました。2年生からの質問にも丁寧に答えてくださり、“今の時点で夢が明確でない人も、目の前のことに一生懸命頑張ることがいつか自分



西坂くんのシュートが決まる！

身の未来・将来につながる”“逆境は今の自分から変わるチャンス。うまくいかない時こそ、そこで立ち上がれるかどうか問われる”といったように、私たちの心に染み入るメッセージを届けてくださいました。1対1でのシュート対決もあり、楽しいひと時にもなりました。

山本柊輔選手を囲んで記念撮影



## 「志（こころざし）」発表

講演の後は、2年生全員が立志式にあたっての「志」を発表。色紙を両手で持ち上げながら、漢字一文字で書き表したこれからの決意について語りました。勉強のこと、生き方や人とのかかわり方等、これまでの自分をふり返ったうえでこれからの自分についてしっかり見つめじっくり考えられた発表でした。



古来の「元服」のお祝いをしたことに由来している立志式。今回の目的の一つは、「志」を立て、人生の方向性と強い意志を表明し、前向きに自己の将来を設計しようとする力を身につける機会とすることです。それぞれの新たな決意に“覚悟”、“自覚”をプラスし、小さくてもよいので一步を踏み出してほしいと願います。2年生の保護者の皆様、朝早く寒い中にもかかわらず、たくさんご参加いただきありがとうございました。

## 入賞おめでとうございます！

【第35回熊本県中学生学年別テニス選手権大会〔2月8日（土）〕】

〔1年男子ダブルスの部〕 3位 磨井琉成・山形奏斗ペア

〔2年男子ダブルスの部〕 3位 四丸蒼空・高田奏馬ペア



## 〈1年生は教科の授業参観でした〉

本日の午後は、1年生は教科の授業参観日でした（授業参観の後は修学旅行説明会も実施しました）。今の学年での最後の授業参観となりましたが、たくさんの保護者の方に授業を見ていただくことができました。1年生も入学時と比べるとたくましく成長し、富合中学校の一員として、元気に明るく学校生活を送っています。4月には、新2年生として新入生の手本となる“先輩”としての振る舞いをしてくれると期待しています。1年生の保護者の皆様、参観いただきありがとうございました。



1組道徳



2組数学



3組保体



4組英語

**“学校評議員会を開催しました”** 本日は今年度第2回目の学校評議員会も開催しました。

5名の学校評議員さん（西浦みよ子様、橋本英史様、日高加寿美様、改原明親様、富合小 水本幸三校長先生）に来校いただき、全クラスの授業を参観していただきました。各評議員さんからご意見をいただき、意見交換もさせていただきました。地域の方からの貴重な声を大切にしながら、教育目標に向かって本校の取組をさらに前へ進めていきます。

